



# こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口明子 ☎047-767-5030  
伊原 忠 ☎047-488-7207  
飯川英樹 ☎080-1239-8132

日本共産党  
八千代市議団  
ホームページ  
<https://jcp-yachiyo.jp>



日本共産党八千代市議団メール: [kyousan@jcp-yachiyo.jp](mailto:kyousan@jcp-yachiyo.jp)

第637号  
2024年6月3日

発行  
日本共産党  
八千代市議会議員団  
八千代市大和田新田  
312-5

## ■墜落を繰り返す欠陥機「オスプレイ」

昨年11月に鹿児島県屋久島沖で墜落し乗員全員8人の死亡が認定されたオスプレイは、右表のとおり開発段階から墜落や事故を繰り返し、これまでに65人もの死亡者数が確認されています。

オスプレイは2010年に米国防省がクラッチの欠陥を把握していながら運用され続け、屋久島沖の墜落事故では、原因も事故を引き起こした部品の不具合についても具体的な状況について、一切明らかにしないまま運用されています。

## ■陸自は欠陥を抱えた17機を購入

### 木更津駐屯地へ暫定配備

墜落を繰り返すオスプレイを購入する国がどこにもない中、

2015年に陸上自衛隊は1機あたり約215億円のオスプレイを米国からクラッチの欠陥を知らされないまま17機(約3600億円)購入しています。

さらに配備予定の佐賀空港が使えず、なぜか千葉県の木更津駐屯地へ暫定配備されることになりました。また、暫定配備について防衛省からは「習志野演習場の上空を飛ぶ可能性がある」と回答しています。

## ■八千代市は防衛大臣に強く要請

八千代市は、陸上自衛隊がオスプレイ17機を千葉県木更津駐屯地に2020年7月から2025年7月まで5年間暫定配備することを受けて、そして市民の声に押され、2020年6月30日に船橋市、習志野市とともに3市長連名で防衛大臣に対し、「木更津駐屯地への陸上自衛隊オスプレイ暫定配備に関する要請書」を提出しています。

要請書では防衛大臣に対し、オスプレイの飛来や運用のあり方、機体の安全性、生活環境への影響等について地元住民に対し、十分に説明するよう強く要請しています。

しかし、防衛大臣からの回答は未だ来ていません。  
2024年6月3日現在で、習志野演習場へのオスプレイ飛来は確認されていませんが、危険なオスプレイは日本中、世界中、どこも飛ばさせたくありません。

八千代市ホームページ  
木更津駐屯地への陸上自衛隊  
オスプレイ暫定配備に関する要請書  
<https://www.city.yachiyo.lg.jp/soshiki/8/2048.html>

## ■全ての陸自オスプレイが木更津に配備目前

5月27日、陸上自衛隊が購入した輸送機「オスプレイ」全17機の内、最後の3機が米軍岩国飛行場に到着しています。今後、点検・整備・試験飛行を実施した後、木更津駐屯地へ輸送されることになっています。※防衛省からの情報(2024年5月)

日本共産党は、暮らしと安全、そして命を守るために、墜落を繰り返す危険な輸送機オスプレイの飛行中止、配備撤回を求めています。

1992. 7.20	⑦	米本土	開発段階 実戦配備後↓
2000. 4. 8	⑱	米本土	
2000.12.11	④	米本土	
2010. 4. 8	④	アフガニスタン	
2011. 7. 7	①	アフガニスタン	
2012. 4.11	②	モロッコ	
2014.10. 1	①	ペルシャ湾	
2014. 5.19	①	米本土	
2015. 5.17	②	ハワイ	
2017. 7.11	①	米本土	
2017. 8. 5	③	オーストラリア沖	
2022. 3.18	④	ノルウェー	
2022. 6. 8	⑤	米本土	
2023. 8.27	③	オーストラリア	
2023.11.29	⑧	鹿児島・屋久島沖	
合 計	65	人	

※しんぶん赤旗2023年12月6日号より

●内の数字は死亡者数